

國の中核機能が集積する場所にありながら、
閑静な住環境を保つ平河町界隈。
江戸時代には旗本が、明治以降は財政界の有力者や文化人が
屋敷を構えてきたこの地に、「平河町森タワーレジデンス」は静かに佇む。
都心ならではの格別な利便性と手厚いサービスを享受しながら、
文化的なライフスタイルを満喫する、
理想の暮らししがここにある。

東京タワーを望むリビングルーム。インテリアはすべてご主人の見立てによるもの。夏さんお気に入りの小物も随所に飾られている。

平河町森タワーレジデンス

Hirakawacho Mori Tower Residence

上質な暮らしを
実現する
特別なアドレス。

隣接する番町や麹町とともに、由緒正しいお屋敷街としての一面を持つ千代田区平河町に佇む「平河町森タワーレジデンス」。2010年3月、ご主人の赴任地である栃木県で4年間を過ごした後でここに移り住んだ夏 真実子さんは、久しぶりの都会暮らしを満喫している。

「じっとしていられない性分」という夏さんは、平河町を「動くには最高の立地。電車でも自転車でも、どこにでもすぐに出られるのが嬉しい」と評価する。自転車を使えば、7年来的の趣味というバレエの稽古場がある四谷へは数分で行けるし、よく利用する新宿や日本橋の百貨店へも15~20分ほど。「帰りは登り坂になりますが、電動アシスト付きなので楽々です」と、にこやかに話す。

設備やサービスの充実ぶりも、ここで暮らすメリットとして、夏さんは挙げる。中でも、最上階のオープンデッキに設置された足湯が「大のお気に入り」。バーベキューと併せて、夫妻で楽しんでいるといふ。サービス面では、24時間態勢の有人管理を高く評価。「夜間もセキュリティセンターに警備の方がいるので安心です。何でも相談できるフロントの存在も本当にありがたい」と、日々の生活を振り返る。「こちらが忘れていたような些細なこともずっと覚えていてくださるんです。家族や友達のように親しく接することができるのに、どちらとも違う、特別な存在です」。

地域活動にも興味があるという夏さんは、レジデンスのスタッフが率先して地域のイベントに参加していることにも、頗るしさを感じている。「私たちのような新参者でも、スタッフの方たちと一緒に、堂々と乗り込んでいきますから」と、嬉しそうに話す。好奇心旺盛で、日々アクティブに暮らす夏さんにとって、平河町森タワーレジデンスは「最高のアドレス」。日々の暮らしはますます充実し、輝きを増していくことだろう。



平河町森タワーレジデンス

最高裁判所、国会図書館、衆参両院議長公邸などが近接する千代田区平河町に、2010年に誕生したタワーレジデンス。MORI LIVINGの住宅で最大のスケールを誇る最上階のオーブンデッキやスカイラウンジには、足湯やリラックスルームなどの設備が充実。最新技術を採用したセキュリティ及び制振システムが、安全・安心な暮らしを実現する。

- 所在地／東京都千代田区平河町2丁目16号
- アセス／東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅より徒歩約1分、東京メトロ銀座線「九ノ内線」「赤坂見附」駅より徒歩約6分
- サービス／24時間フロントサービス(バイキング対応)、室内設備メンテナンス(一部有料)
- 備考／ペット可(飼育できるペットに制限あり)、トランクルーム・駐車場あり(いずれも空き状況により利用可、有料)、都内の4つのスパ＆フィットネス「ヒルズスパ」利用可(有料)
- お問い合わせ／森ビル株式会社 住宅営業部 0120-52-4032



The key of MORI LIVING / Hirakawacho Mori Tower Residence

